

技術発表会

研さんと交流の場に

大日本コンサル

大日本コンサルタントは、第58回業務成果発表会を東京都豊島区の本社で開き、業務における優れ



た成果や研究開発成果などを情報共有した写真。

成果の発表を通じた技術の研さんや社員相互の異分野技術交流の創出、本社部門から支社へ向けた技術情報共有を図る場として実施している。今回は、本会場に加え、各支社のウェブ会議室を含めて約300人が参加。幅広い新制度・新技術の分野から15編の業務成果が発表されたほか、3編の博士論文発表などがあった。最優秀賞には、中村太郎氏（大阪支社構造保全計画室）が発表した『大樋橋西高架橋等詳細設計業務』ECI方式による詳細設計業務の実施上のポイント』が選ばれた。

新井伸博社長は「技術者は何が起るかを予想し、それに対して計画を立て、そして予想を超えることが起きたときに対応するものである。また、隠れている問題を発見して、解決策を示す力が求められる。これまでの業務成果発表会を踏まえ、われわれ技術者のあるべき姿を振り返ることも大切である」と激励した。